

地域学校協働活動 取組事例集



令和元年 12月 19日

広島県教育委員会

目次

福山市

- 有磨学区放課後子ども教室【ミニゴルフゲーム】 1
- 引野学区放課後子ども教室【タッチベルであそぼう】 2
- 常金丸学区放課後子ども教室（ジュニア教室）【世界に一つのマイバック作り】 3

大竹市

- 大竹市放課後子供教室（よつばクラブ）【地域交流会（缶ぽっくり）】 4
- 大竹市放課後子供教室（かめっこクラブ）【亀居城探検（拓本をとろう）】 5

東広島市

- 東志和放課後子ども教室（やまびこクラブ）【餅つき大会！】 6

廿日市市

- 友和小学校放課後子ども教室（ほっこりクラブ）【友和の里まつり参加】 7
- 廿日市市立廿日市中学校【避難訓練 立哨】 8

府中町

- 府中町放課後子供教室【お琴の体験教室】 9

熊野町

- 土曜くまのっ子教室【アカペラ体験】 10



活動内容・流れ

- 14:00 スタッフ集合・ミーティング
器具等の確認
- 14:30 宿題を済ませ、体育館に集合
- 15:00 参加者の出欠確認 ゲームスタート
- 16:00 終了



ねらい

- 異年齢の交流
- ゲームの中でルールを守ることを大切に
し、高学年が低学年に合わせながら進めて
いくことも大切にする。



準備物

- 【児童】飲み物・体育館シューズ
- 【スタッフ】グランドゴルフの道具一式



工夫・留意点

参加人数が多くなったので、チーム分けを学年が偏らないようにする。



児童の様子

最初は、うまくできない子もいて恥ずかしさで泣きそうにしていたが、だんだん慣れてきて最後のほうは楽しそうに打ち解けていた。

教室名：

有磨学区放課後子ども教室

自治体：福山市

開催日・開催時間：平成31年6月28日

年間開催日数：6回

参加学年・平均参加人数：50人

主な活動場所：ランチルーム・体育館

主な活動内容：宿題・折り紙・ミニゴルフなど



活動内容・流れ

- 9:00 スタッフ集合・準備
- 9:30 子供たち集合
- ・今日の活動を話す
 - ・タッチベルの音の出し方を知り、色音符を見ながら演奏する。
 - ・虫の声
 - ・ふるさと
- 10:15



ねらい

タッチベルで、みんなで演奏する。



準備物

- タッチベル
- 色音符



工夫・留意点

- タッチの仕方できれいな音を表現する。
- 色音符を見ながら、気持ちを合わせて音をつなげていく。



児童の様子

初めは、音の流れがとぎれることがあったが、繰り返す中で、音がきれいになりつなげていこうという思いが感じられ曲を演奏できた。

教室名：

引野学区放課後子ども教室

自治体：福山市

開催日・開催時間：平成31年6月28日

年間開催日数：23日

参加学年・平均参加人数：3～6年生 20人

主な活動場所：集会所、公民館

主な活動内容：工作・運動・体験



活動内容・流れ

- 14:10 スタッフ準備, 打合せ
- 14:45 入室, 出席確認
- 14:50 本日の活動説明
- 14:55 活動開始
 - ・地域の方が布をくださり, 地域の方がその布を縫ってくださったことを伝える。
 - ・世界に一つの素敵なバックにするため思い思いの絵を描く。
- 15:30 活動終了, 下校
- 15:45 スタッフ片付け, 解散



ねらい

- 布バックが届いた経緯を知り, 作品を上げる。
- 短い時間ではあるが, 作品を作ることで達成感を味わう。
- ものづくりを楽しむ。



工夫・留意点

- 布を描いたら実際どんな色になるか想像がつきにくい児童のために, あらかじめスタッフが作品を作り, それを見せた。
- 使用するペンが服に付いたら, とれないことを伝えた。



準備物

- 布バック
- マジック (布専用)



児童の様子

- 初めから思い切りペンを走らせる児童もいれば, 何度もスタッフの作品を見る児童もいた。また, スタッフの作品を丸写しする児童など様々な様子が見られた。
- 出来上がった瞬間は, できるだけスタッフが「いいのできたね, すてきじゃん, かわいいね, いい色だね…」など声をかけ喜びを共感した。

教室名 : ジュニア教室

常金丸学区放課後子ども教室

自治体 : 福山市

開催日・開催時間 : 各学期 毎週月曜日 14:45～15:00

夏・冬休み 不定期で 9:00～11:30

主な活動場所 : 各学期 図書館・多目的室

夏・冬休み 公民館・交流館

主な活動内容 : 宿題・読書・ゲーム・茶道・書道・手芸・工作

私のおすすめ

取組名

地域交流会（缶ぽっくり）

◇所要時間 作成 30～40分

◇対象学年 3～6年生



活動内容・流れ

- 16:00 講師・栄町を明るくする会集合
材料、作り方の確認、打合せ
- 16:30 出欠確認
缶ぽっくり作りスタート
- 17:10 仕上がった子から体育館に移動して
手作りコースで歩く
- 17:50 教室に戻り、お礼の言葉を言う
片付け
- 18:00 解散



ねらい

- 地域の皆さんと交流する（今回は通学時の見守り等をしてきている、栄町を明るくする会の皆さん）
- 自分で作った物で遊ぶ楽しさを味わう



準備物

- スタッフ… 空き缶・ヒモ・紙・マジック
テープ・キリ・カナヅチ
- 体育館 … マット・パーティションなど



工夫・留意点

- 単に缶ぽっくりを作るのではなく、絵や文字を描いてオリジナリティを出す。
- 安全のため、キリで穴を開けたりヒモを通すのは、地域の方に手伝ってもらおう。
- 実際に缶ぽっくりで遊ぶ。（コースを作ってみた）



児童の様子

- 地域の方と交流しながら、楽しそうに作っていた。
- 遊ぶ時、最初は歩くだけだったが、途中から自分たちでルールを作って遊び始めた。

大竹市放課後子ども教室

教室名：よつばクラブ

自治体：大竹市

開催日・開催時：毎週木曜日 16:30～18:00

年間開催日数：30日

参加学年・平均参加人数：3～6年生 20人

主な活動場所：栄公民館

主な活動内容：体験活動

私のおすすめ

取組名

亀居城探検（拓本をとろう）

◇所要時間 80分

◇対象学年 4～6年生



活動内容・流れ

- 14:00 事前準備
 - 15:00 出欠確認後、小方小学校出発
 - 15:15 亀居公園到着
講師説明（歴史について触れた後、
拓本の取り方の説明）
 - 15:30 子ども達が自分で好きな石垣の刻印を
探し、拓本をとる
 - 16:15 拓本終了 小方小学校へ出発
 - 16:30 小方小学校に到着後 解散
- ※後日、市民会館や梅まつりで作品展示を行う



ねらい

- 小方小学校の近くにある城跡の歴史を学ぶ。
- 大竹和紙を使って、石垣の刻印の拓本をとることにより、大竹の歴史や伝統文化に触れさせ、郷土愛を育む。
- 保護者の協力を得ることにより、安全を確保し、保護者にも大竹の歴史や郷土に興味を持ってもらう。



準備物

城跡の歴史・石垣の刻印・拓本の取り方についての資料、大竹和紙、拓本セット、新聞紙、鉛筆、虫除けスプレー、蚊取り線香、ハチジェット、テーブル、霧吹き



工夫・留意点

- 大竹の歴史や伝統文化を飽きさせず、楽しく学ぶために、現地に出向き自分で好きな形の刻印を探し、さらにその形を大竹和紙で採ったこと。
- 校外にでるので安全には細心の注意が必要。保護者の協力を呼びかけることで安全の確保と保護者自身にも学んでもらうことができた。
- さらに、この成果をイベントで展示して、なるべく多くの方に見てもらうこと。



児童の様子

現地に出向き、拓本を採る体験ができるので難しい歴史の話にも興味深く耳を傾けていた。
拓本体験はとても楽しく意欲的に取り組んでいた。

大竹市放課後子ども教室

教室名：かめっこクラブ

自治体：大竹市

開催日・開催時：毎週木曜日 15:00～16:30

年間開催日数：30日

参加学年・平均参加人数：4～6年生 20人

主な活動場所：小方小学校 図工室

主な活動内容：体験活動

餅つき大会！

◇所要時間 4～5時間程度

◇対象学年 全学年



活動内容・流れ

- 8:00 スタッフ集合，ミーティング
- 8:30 会場づくり「器具・食材の準備と確認」
- 9:00 調理スタート(餅米を蒸す，豚汁の煮込み)
- 10:00 「石臼と杵」で子供達が交代し体験
- 10:30 きなこ餅，大根おろし，砂糖醤油で食べる
「豚汁」も皆さんに食べて貰います。
- 12:00 くじ引き「食事券，農産物，その他」
- 13:00 掃除・後片付けと備品の返却



ねらい

- 1， 地域住民との交流ふれあい
- 2， 放課後子供教室参加者以外の子供達を含め体験させ一緒に食べる喜びを味わう



準備物

児童は，持参品目なし

スタッフ（住民自治協議会）で各種準備
石臼と杵・・・2セット他



工夫・留意点

- 1， 杵の持ち方，突き方，かけ声の掛け方
- 2， 打ち水の使い方とタイミング
- 3， 火傷や怪我など安全面の注意事項を徹底する



児童の様子

- 1， 低学年には軽い杵を準備し学年を超えて助け合いながら「もちつき」を体験している。
- 2， いろんな味付けで美味しく楽しく食べている。

教室名：やまびこクラブ

放課後子供教室

自治体：東広島市

開催日・開催時間：毎週木曜日，15:30～17:00

年間開催日数：約32日

参加学年・平均参加人数：1～3年生27名，4～6年生5名

主な活動場所：空き教室，体育館，グラウンド

主な活動内容：調理，絵手紙，運動など

「友和の里まつり」参加 (社会福祉法人友和の里)



活動内容・流れ

11:00 集合

11:20 ステージ

「パプリカ・ドラえもん」を歌う。

11:30 解散

まつりに自由参加



ねらい

○地域の方との交流



準備物

○Tシャツ



工夫・留意点

- 友和の里のスタッフの指導により、短時間で全員が練習するように指導。(本番は4名参加)
- 保護者による現地集合・解散とする。



児童の様子

- ステージで元気に大きな声で歌い、地域の方々から好評であった。
- 本番に強く、楽しかったとの感想。

教室名：ほっこりクラブ

放課後子ども教室

自治体：甘日市市

開催日・開催時間：毎週木曜日 14:30～16:00

年間開催日数：約35日

参加学年・平均参加人数：1～3年生13名、4～6年生10名

主な活動場所：空き教室、グラウンド、体育館

主な活動内容：宿題見守り、運動、工作、音楽

避難訓練 立哨

◇所要時間 90分

◇対象学年 全学年



活動内容・流れ

- 15:10 地震発生
- 15:15 津波警報発令
生徒は学級毎にグラウンド中央にて集合・点呼。
確認できた学級から桂公園へ移動。
- 15:50 桂公園に集合・点呼完了。
- 15:55 講評など
- 16:05 廿日市中学校へ移動。
- 16:30 廿日市中学校へ全生徒が到着。



ねらい

- 地震・津波発生時に適切に行動できるよう、避難経路及び安全で迅速な行動について理解し、実践的な訓練を行うことで体得する。
- 生徒が廿日市中学校と桂公園間の移動を安全に行うために、立哨ボランティアを行う。



工夫・留意点

- 15名の立哨ボランティアを、宮島街道等の交通量が多い道路や路地などの危険度が高い要所に配置し、生徒の安全確保を図った。
- 事前訓練で、訓練の意義を生徒にしっかりと伝えた。



準備物

- 特になし



生徒の様子

- 訓練の意義を理解し、静かに移動していた。
- 安全確保に配慮していただいた立哨ボランティアの方々に感謝の気持ちをもっていた。

教室名：廿日市市立

廿日市中学校

自治体：廿日市市

開催日・開催時間：11月5日（火）15:10～16:30

年間開催日数：1日

参加学年・平均参加人数：全学年・520名

主な活動場所：桂公園

主な活動内容：避難訓練（地震・津波）立哨指導

お琴の体験教室

◇所要時間 60分

◇対象学年 小学校全学年



活動内容・流れ

- 13:45 ボランティア集合, 打ち合わせ
- 14:15 児童集合, 連絡カード提出, 出欠確認
- 14:20
- ～ 宿題
- 15:05
- 15:10
- ～ お琴の体験教室
- 16:10
- 16:15
- ～ チャレンジしよう!
- 16:50
- 17:00 下校



☆お琴の弾き方を教えていただいている様子



ねらい

- 地域団体（公民館定期講座の先生と生徒さん）と交流する。
- 普段触れる機会の少ないお琴の弾き方（さくらさくら）を教わり、体験することで、日本の文化を学ぶ。



準備物

【講師提供】

- 体験用お琴 10面
- 爪
- 譜面（さくらさくら）
- 番号譜



工夫・留意点

- お琴の音色を講師の皆さんの音色を聞いて知り、関心を持たせる。
- 「さくらさくら」を全員で歌う。（知らない子が多い。）
- 児童2人、講師1人でお琴の練習をする。
- 全員で最後に合奏し、達成感をあじわう。



児童の様子

- 最初は弦と番号譜が合わない難しさがあったが、何回も練習することでメロディーになり、笑顔も増えた。
- 全員が集中して取り組んでおり褒められながら楽しく体験できていたところが多かった。

教室名：

府中町放課後子供教室

（町内5校の小学校、それぞれの学校で活動している。）

自治体：府中町

開催日・開催時間：毎週水曜日・放課後～17時（冬期16:30まで）

年間開催日数：約32日

参加学年・平均参加人数：全学年（低学年が多い）、定員20名

主な活動場所：図工室、図書室等の空き教室

主な活動内容：宿題、工作、スポーツ、チャレンジ、ワクワク学び隊、地域団体などによる体験教室

私のおすすめ

取組名

アカペラ体験

◇所要時間 2時間

◇対象学年 小学1～6年生



活動内容・流れ

内容：アカペラ

- 10:05～10:10 あいさつ・3つのやくそくの確認・講師紹介
- 10:10～10:55 アカペラ披露&みんなで歌う（米津玄師：パプリカ）
- 10:55～11:10 休憩
- 11:10～11:40 「おどるぼんぼこりん／B.B. キーンズ」
で子どもたちとアカペラ体験
- 11:40～11:55 「おどるぼんぼこりん／B.B. キーンズ」
をみんなで歌う
- 11:55～12:00 終わりの挨拶・片づけ・清掃
- 12:00～ 解散



ねらい

大学生ボランティアチームを招き、子どもたちにアカペラを体験してもらい、歌うことの楽しさを感じてもらおう。



準備物

- マイク
- マイクスタンド
- 歌詞はりつけ用のマグネット



工夫・留意点

- パートに分かれて練習することで、子どもたちと一緒に活動ができていた。
- 子どもに、大学生から話しかけてくれていた。
- パート練習をして合わせて歌う流れにより、一体感が生まれた。



児童の様子

- 大学生が子どもたちをリードして一緒に歌ってくれ、楽しそうに活動していた。
- 活動終盤には大学生と離れたくないのか、名残惜しそうにしている子どもがいた。

教室名：

土曜くまのっ子教室

自治体：熊野町

開催日・開催時間：土曜日の10:00～12:00

年間開催日数：15日

参加学年・平均参加人数：1～6年生（主に低学年）

主な活動場所：町民会館、くまの・未来交流館

主な活動内容：レクリエーション、工作等

